

化け学

班

◇作品概要◇

- タイトル

妖怪ラボ

- ジャンル

オカルト化学漫画

◇制作意図◇

- 制作の動機

化学が全くわからない人にもわかるように妖怪を使いコミカルに描こうと思った

- マンガを読ませたい対象

化学に興味のない人

- 期待する波及効果

このマンガを通して、簡単な化学だが、興味がない人にも興味を持ってもらう

◇具体的内容◇

- プロット(あらすじ)

化学が好きで「化”け”学部」に入った人間の主人公。
そこは妖怪が化学で妖術を作り出す技術を学ぶ学部だった！
学部生・先生は妖怪だらけ。
主人公は戸惑いつつも授業へ挑む。
授業中の実験事故を乗り越え、化”け”学を学ぶ中で改めて化学の楽しさを感じ、妖怪との友情を築いてゆく。

◇キャラクター設定◇

[主人公:富田君]

- ・大学一年生・男性・人間・化学が好き
- ・化学を学ぶために「東京公化異大学」へ入学

[雪子]

- ・大学一年生・女性・雪女(妖怪)
- ・妖怪ではあるが、妖術は使えない
- ・雪ではなく、高濃度の二酸化炭素の息を吐ける
- ・肺活量がすごい(多い)

[唐傘お化け]

- ・大学二年生・男性・傘化け(妖怪)
- ・主人公と雪子の先輩。
授業中、実験のサポートをしてくれる